# グループ伝言板

「認知症カフェ」に参加しませんか?

認知症カフェとは、認知症の方やそのご家族、地域住民・介護に関わる人など、誰もが集える交流の場です。気軽 に悩み相談や世間話などができるコミュニケーションの場として全国各地で運営されています。

頻 度 月に1回(第2火曜日 14:00-16:00) ※参加は予約制になります。

参加費用 100円

所 富田浜会館

富田在宅介護支援センター 伊藤・橋本 TEL 059-365-5200

8月の認知症カフェは、回想法でした。富田浜病院グループで働く作業療法士5名が講師を行い、参加された方々 と回想法を学び、交流を楽しみました。テーマは毎回異なります。どなたでも参加できますので、興味のある方は ぜひご参加ください。

## 回想法とは?

- 🧶 昔の写真やなじみのもの、道具などを見たり、音楽を聴いたりすること(回想)で、昔の体験や思い出を語りあ う心理療法です。
- 🧶 回想法を行う効果として、認知症進行予防や精神的な安定、うつ症状の改善・予防などがあります。







## お願い

富田浜病院グループでは、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、 皆さまをお迎えしております。来院、ご利用の際は、ご協力よろしくお願いいたします。

〒510-8008 三重県四日市市富田浜町26-14

お気軽にお問い合わせください

tel 059-365-0023

富田浜病院





介護の理想を届ける 田浜病院グループ広報誌





## ITシステムを駆使して、 患者さんや利用者さんにとって より便利な場所にしたい。

医療情報管理室は、ITを駆使して患者さんや利用者さん、ご家族に とって富田浜病院グループがより便利で、より安心して利用できる ようになること、また職員がスムーズに仕事ができるようにするこ とを目的とした部署です。メンバーは4名で、それぞれシステムエン ジニアとして多彩な経験を持つメンバーが転職して入職。私自身 もITで自治体などをサポートする仕事をしていました。医療情報管 理室の仕事を紹介させていただくと、例えば日常業務としては、病 院の待合室で皆さんがよく見ている案内表示や、施設内で利用で

きるフリーWi-Fiのメンテナンスをしています。業務改善の一例と しては、診察・介護記録の電子化があります。これは半年ほど前に 利用するシステムを変更したのですが、ミスの原因要素を排除す るなど、医療情報管理室がその安定した運用を管理しています。ま た、院内で皆さんに使っていただいている腕にまくラベルについ て、職員の手書きではなくシステムによって自動作成できるように したことで、お待たせする時間を多少なりとも減らせたのではな いかと思います。院内では、これまで手作業で行っていた業務をシ ステム化することで医療・介護従事者の作業負担を減らし、患者さ んや利用者さんのことを考えたり、接したりする時間を確保できる よう努めています。より便利で安心できる富田浜病院グループに なるべく、今後もさまざまな改善を進める予定です。



患者さんや利用者さんのためになるように、 富田浜病院グループの職員が快適に働ける環境をつくる。

医療情報管理室の職員は、患者さんなどと直接お会い 感染症の拡大に伴って利用が増えたオンライン会議シ ます。例えばグループ内において、新型コロナウイルスのネットワーク管理などを担当しています。

する機会は多くありません。ただ、ITを通して職員が快 ステムの準備や設定、施設内のパソコンやプリンタの 適に働ける環境をつくることで、貢献したいと考えてい 管理、電子カルテなどが安定利用できるようにするため



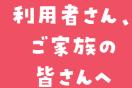
### グループ内のパソコン関連のサポート 医療従事者や病院スタッフ等は、実はパソ コンを使った業務がたくさんあります。パソ コンの設定や、使い方がわからないことが ある場合、医療情報管理室に電話があり、ト ラブル対応やサポート業務を行います。

#### 業務軽減のためのシステム構築

手作業で行っていた業務を自動で行えるようシ ステム化する仕事をしています。医療従事者の 事務作業の負担を減らし、患者さんやご家族に 向き合える時間をできるだけ増やすよう、グ ループで取り組んでいます。



電子カルテやフリーWi-Fiのサーバ管理 いわゆる電子カルテと呼ばれる診察記録や介 護記録を、時間的な無駄なく使用できるよう、 院内にあるサーバを管理。検査機器等に影響 のないフリーWi-Fiも導入されていますので、 お気軽にご使用ください。



病院の案内表示や呼び出しシステムなど、デジタル機器を活用した部分の管理や改 善が私たちの役割です。わかりにくい、このような情報を載せてほしいなど、ご要望が ありましたら、受付を通してご意見をいただけましたら、より良い方法を考え、改善に 努めてまいります。



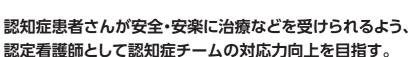
富田浜病院グループでは、医療・介護業務以外の場面で も、技術やノウハウの習得や、それを通した社会貢献活動 に努めています。「スター制度」は、その活動が顕著であっ た職員がノミネートされるグループ内の評価制度。活躍 に応じて「★」~「★★★★★」の段階があり、職員のネー ムプレートに掲載しています。



## 職員が経験をもとに積極的に発信することで、 良い医療・介護が受けられる地域にしていきたい。

私は理学療法士として訪問リハビリや通所リハビリを担当して20年以上 が経ちました。また最近では整形外科手術後の理学療法を中心に、術後早 期リハビリにも携わっています。このような経験をもとに、地域の他職種に 向けた講演活動を行っています。昨年度は三重県薬剤師会の健康サポー ト薬局研修において『機能低下予防(フレイル予防)に対して薬剤師に期 待すること」について講演。参加される他職種の方の考えなどにふれるこ とで富田浜病院グループでの仕事にも活かせますし、経験を広めていく ことで、より良い医療・介護が受けられる地域になることを願っています。

富田浜病院 リハビリテーション部 理学療法士 川村 将司



日々、入院患者さんの看護やケアを行うなかで、気持ちを上手く伝えら れない認知症患者さんのニーズと、自身が考える患者さんのニーズが 本当に合致しているのか疑問を持ち、研修を受講して認知症認定看護 師資格を取得しました。現在、富田浜病院グループでは、スタッフのみ で行うカンファレンスだけでなく、患者さんのところに多職種で構成さ れた認知症チームが伺うラウンドを行っています。そこでは患者さんへ の適切な対応を検討するとともに、認定看護師としての知見を職員に 共有し、チームとしての対応力を高めることも目指しています。

富田浜病院 2階病棟 看護師 本田 直理



